

よろずは

平成二五年

三月号

歌碑めぐり 3

万葉文化館の万葉庭園には5つの万葉歌碑があります。今回は庭園の入口に建つ歌碑をご紹介します。

天橋も 長くもがも 高山も 高くもがも 月読の 持てる
変若水 い取り来て 君に奉りて 変若しめむはも

(巻一三・三二四五 作者未詳)

(訳) 天上への橋も長くあってほしい。高山も高くあってほしい。月の神の持っている若返りの水をとって来て、あなたにさし上げて、若返らせたいなあ。

揮毫者は杉岡華邨。変若水とは飲むと若返るといふ伝説の水です。万葉庭園では小川が変若水に見立てられ、そのほとりに歌碑が建てられています。実際に飲むことはできませんが、川のせせらぎに耳を傾けていると心が癒されます。ご来館のさいにはぜひご覧ください。

【万葉古代学係】

※ 杉岡華邨

…大正2年、奈良県生まれ。かな書家。臨池会会長。文化勲章。文化功労者。日本芸術院会員。日本芸術院賞。日展顧問。



タイトルの「よろずは」は、「万葉」を訓読みしたものです。